

感染状況・医療提供体制の分析(1月4日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 *①～③は過去1週間合計	前回の数値 (12月28日時点)	現在の数値 (1月4日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり) 22012人 (1172.8人)	16119人 (858.8人)	↓	感染状況コメント レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要	
	60歳以上 (総数に占める割合)	4079人 (19%)	3022人 (19%)	↓		
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	8056人	5016人	↓	年末年始のため新規陽性者は人口10万人当たり859人と見かけ上減も、潜在的な患者は多く存在。医療機関や高齢者施設でのクラスター多発。 「岡山県医療ひっ迫警報」発令中。最も高い感染者数も1/6に報告され、今後も陽性者数の増加が見込まれる。感染対策継続、オミクロン株対応ワクチン接種や、高齢者等重症化リスクの高い方や医療を守る行動を
		倉敷市保健所	4908人	2845人	↓	
		備前保健所	1825人	1439人	↓	
		備中保健所	2622人	2035人	↓	
		備北保健所	718人	611人	↓	
		真庭保健所	541人	369人	↓	
美作保健所		2228人	1848人	↓		
その他	1114人	1956人	↓			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	423人 (71%)	406人 (68%)	↓	医療提供体制コメント レベル5. 体制が極度に逼迫していると思われる	
	④宿泊療養者数	187人	117人	↓	感染者増加を受け、入院困難と同時に、 救急搬送困難、手術制限など通常医療提供が難しく なっており、今後も継続すると考えられる。	
	⑤自宅療養者数	20839人	14661人	↓		
	⑥重症者数	13人	13人	→		

